

議事録（概要）

会議の名称	第3回羽曳野市空家等対策協議会	
開催日時	平成29年9月26日（火）14時00分～16時00分	
会場	市役所別館3階会議室	
出席 状況	出席	11名
	欠席	0名
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 羽曳野市空家等対策計画（素案）について (2) 今後のスケジュール (3) その他 3 閉会	
資料一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 配席図 ・ 資料1 空家等対策計画の素案について ・ 資料2 平成29年度 第2回協議会指摘事項への対応一覧 ・ 資料3 今後のスケジュール ・ 資料4 議事録（概要） 	
事務局	羽曳野市建築都市開発部住宅課	
会議経過		
<p>・ 開会</p> <p>【審議】</p> <p>1. 羽曳野市空屋等対策計画（素案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局より資料1にそって説明 ・ 6ページ、2) の文章に、羽曳野市におけるという枕詞が必要である。 ・ 23ページ、「流通促進をします」は「流通促進に努める」のほうがいい。 ・ 市が寄付を受けるときは、境界確定を済ましてから受けたほうがいい。 ・ 地域の方をいかに巻き込むかが重要。24ページの(3)の②に、地域住民と連携してとか、地域の方を巻き込みます、という記述があってもいい。 ・ 22ページの(3)の③シルバー人材センターとの連携は相談体制に関する施策ではないのでは。 ・ 19ページ、シルバー人材センターとの連携とあるが、連携だけではちょっと伝わりにくい。 ・ 22ページ、高齢のため管理できないのでシルバーというのは違和感がある。 ・ 解決策を提示できる外部他団体とつなぐ的な書き方のほうがいい。シルバーに限定せず、間口を広い書き方をしておいたほうがいい。 ・ 基本方針1の予防、(1)の①、市民への啓発について、各種団体に声をかけて、セミナー等を開催する。定期的に開催するような方策もあるのでは。 ・ 26ページの(2)、出典の記載は「国ガイドライン」「府ガイドライン」と正確に書 		

いたほうがいい。

- ・国や府のガイドラインをもとに市の基準を作成して、それに基づいて対策を進めていきます、ということを書くべきである。
- ・「特定空家等及び措置の判断基準」の「及び」の意味が分からない。
- ・協議会の名前を間違えている。
- ・特定空家の基準作成が次回会議に間に合うようであれば、そこで出していただけないか。スケジュール的にしんどいということであれば別建てありだが。
- ・29 ページのフローについて、どの段階で税制上の優遇がなくなるのかを表現したほうがいい。
- ・5 章の成果指標について、その他空家の件数で設定しているが、一戸建ての件数にしたほうがいいのではないか。

2. スケジュール

- ・次回は 11 月 28 日を予定している。

3. 閉会

以上